



令和7年9月1日 号

山口市立大内中学校 学校だより

おおうち

大内中ホームページ

URL QRコード

TEL (083) 927-0024
(083) 927-3697



2学期も主役は君たちです！～2学期始業式 校長の話より～

44日間あった夏休みが終わりました。さて、この夏休み、皆さんは、何かに挑戦することはできましたか。何かに夢中になることができましたか。そして、少しでも成長できましたか。

限り無く自由な時間を手にしたつもりだった7月18日、あっけなく過ぎ去ってしまった時間に寂しい思いをした8月31日。これが、夏休みです。

充実した夏だったと胸を張って言えるあなた、すばらしいと思います。一方で、もう少し充実した夏にしたかったと後悔するあなた、人間らしいと思います。後悔し反省することもまた、次なる成長に必要なエネルギーです。大切にしてください。

校長先生は、この夏休み、甲子園で活躍する選手の姿に多くの感動と勇気をもらいました。勝敗を分ける「一瞬」のために、磨き上げられた「心」や「技」はもちろん、試合後お互いをたたえ合う姿にも感動しました。決勝で惜しくも負けた日大三高の選手は、自分の学校の応援席だけではなく、全てのスタンドに深々と礼をしていました。見ていて、気持ちがよかったです。一生懸命は、人の心を動かしますし、見ていて気持ちよくなりますね。

さて、いよいよ今日から、2学期が始まります。今学期は、体育祭や文化祭など、大きな学校行事がたくさんあります。どの行事も主役は君たち生徒です。その行事一つひとつの活動に対して、「自ら挑戦し、夢中になること」がとても大事です。協力し、成功させてくださいね。

また、今学期は、大内中学校生徒会のよき伝統を3年生から1, 2年生へ繋ぐ学期でもあります。

3年生は、下級生にとって見習うべき存在に成長し、来年3月には義務教育を終えて、この学舎を立派に巣立つ「準備」をしてください。

1, 2年生は、3年生のリーダーシップを感じ、そして学び、やがてくる最高学年となる年に備えてください。

体育祭や文化祭が、どのような盛り上がりになるのか、今から楽しみです。

2学期、一緒に頑張っていきましょう。

校長 網林 設夫

みんなの協力で大内中をきれいに！～PTA清掃ボランティア～



8月23日(土)に、30名を超えるPTA役員や保護者の方、約140人の生徒、そして教職員が集まり、学校敷地内の清掃を行いました。日頃の清掃ではできない場所も含めてきれいになりました。また、夏季休業中に保護者の有志の方に約80枚もの巨大カーテンを洗濯(中にはお一人で4枚引き受けてくれた方も!)していただいております、この日、それらを取り付けることもできました。おかげさまで、9月から大内中の生徒は、きれいな環境の中で2学期をスタートできます。この日集まっていたいただいた皆様、本当にありがとうございました。

祝 日本一！柏田琉依さん ～陸上競技全国大会男子100m～

8月19日（火）、20日（水）に、沖縄県で全日本中学校陸上競技選手権大会が行われ、本校3年生の柏田琉依さん（山口FSL所属）が10秒71で第1位になりました。以下は沖縄県から戻ってきた柏田さんに行ったインタビューです。

【神田教頭】この度は全国大会という大舞台での第1位、本当におめでとう！

【柏田さん】ありがとうございます。

【教頭】今日はインタビューをさせてもらい、読む人たちに「自分もやればできる」と思えるヒントを引き出せたらと思います。

【柏田】はい、よろしくお願いします。

【教頭】じゃあ、まずは、陸上競技を始めたのはいつでしたか。

【柏田】小学校3年生からです。昔から走ることが得意だったので、もしスポーツをするなら陸上競技かなと思っていました。

【教頭】100m走という種目の魅力は何ですか。

【柏田】たった10秒余りの時間の中にいろんなものが詰まっているところです。厳しい練習の成果であったり、正確な体の動き、スターティングブロックの使い方、家族やチームの仲間からの応援に応えようとするなどですね。

【教頭】ほお、そんなにもいろんなものが。次に、これまでで一番大変だったことは何ですか。

【柏田】中学2年生のときにけがをしてしまい、6～8月という大切な時期に思うような結果を出せなかったことです。ですが、できることを地道に続けていました。その後、中学2年生の2月の大阪室内陸上で4位に入ることができ、これからの改善次第では、夏の全国大会に間に合うことを実感できました。

【教頭】柏田さんがこの夏日本一になれた秘訣は何でしょう。他の都道府県からも優れた中学生アスリートが多く出場していたはずですが。

【柏田】周りに自分より早い人がいても、「自分が一番速いんだ」と暗示をかけていたからだと思います。

【教頭】暗示ですか……。緊張する中で暗示を信じきれた理由が気になります。

【柏田】んん。日頃の練習への姿勢かなと思います。練習で走るときはただやみくもに走ることはしません。陸上競技は物理学とすごく関係が深いです。そういう物理学の理論を追究した走りを積み重ねてきたので、「練習どおり走れば大丈夫」という気持ちでスタートラインに立てました。

【教頭】今だから言えるヒヤリとしたこととかはありましたか。

【柏田】ありました！予選のレースでスタートをミスしました。当然自分の先を走る選手もいました。「これはまずい」と思いながら走ってしまいました。ところが、電光掲示板を見ると10秒76。予選を突破できたのです。失敗の走りでのこのタイムが出たということは、最高の仕上がりで全国大会に来れたことがわかりました。

【教頭】翌日の決勝レースはどうでしたか。

【柏田】向かい風の中で10秒71という記録でした。本音を言えば「まだ速く走れたな」という気持ちもありましたが、この大会は「日本1位」という順位にこだわったので、素直にうれしかったです。

【教頭】では、最後の質問です。これからの目標を教えてください。

【柏田】2つあります。卒業するまでに中学生の日本記録10秒46を更新することと、走りだけでなく日常生活も含めて「自分もこんな選手になりたい」と思ってもらえる選手になることです。

【教頭】たのしい！次の目標をさっそく設定していますね。ぜひ目標を叶えてください。それと、体育祭で柏田さんの力走を見られるのも、みんなで楽しみにしています。今日はありがとう。

【柏田】こちらこそ、ありがとうございました。

（裏面へ続く）



【上】全国1位の賞状とメダルとともに

「気持ちのよいあいさつ」を地域全体に広げよう！

～第2回大内・小鯖協育ネット協議会 熟議～

8月21日（木）に小鯖小、大内小、大内南小の児童、山口中央高校の生徒、大内中学生会役員、各学校の保護者の方や教職員、大内・小鯖地域の方が一同に集まりました。その数なんと122名。大内中学生会役員の司会のもと、「気持ちのよいあいさつ」について熟議を行いました。この熟議で出た様々なご意見を各学校に持ち帰り、あいさつが「気持ちのよいあいさつ」となるための取組を考え、実践していきます。



【熟議の振り返り】



○あいさつについて深く考えられ、もっとあいさつしていこうと思えました。また、地域の方々がこんなにも自分たちのことについて考えてくれているということを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

（大内中 久保 陸人さん）

○いつもは学級であいさつについて考えるので同じ立場同士だけど、今日は様々な立場の人の意見を聞くことができ、自分の中に今までにない考えが生まれてきました。今日は本当によい熟議でした。（大内中 徳本 流奈さん）

○真剣に「あたりまえ10箇条っていいな」と気づくことができました。これからもあいさつをしっかりとしていきたいと思いました。

（小鯖小児童）

○熟議を通して色々な人とつながったり、あいさつとは何かについて深く考えることができたりしてよかったです。

（大内小児童）

○最初は少しはずかしかったけれど、発表したときの反応から「意見が伝わっている」ということがわかり、うれしかったです。

（大内南小児童）

○立場を超えて気兼ねなく自分の意見を言うことができました。自分の意見にみんなが共感してくれたり話を膨らませてくれたので有意義な話し合いになりました。楽しかったです。来年も参加したいです。（山口中央高校生徒）

大内中はここですよ！～校舎に名札をつけました～



左上写真をご覧ください。登下校中や車の運転中に見えるおなじみの景色ですが、夏季休業中にある変化が起きました。さて、それは何でしょう？正解は・・・左下写真に注目してください。屋上に「大内中」の文字が見えますか？これは、本校学校運営協議会会長の阿部さんの、「この建物が大内中の校舎であることを知らない人がいる。ここを通る方たちに大内中がここにあることを知ってもらいたい。」という思いをきっかけに設置したものです。まだお気づきでなかった方は、今度、交通事故に十分気を付けながら注目してみてください。

～9月の主な行事予定～

- 1日（月）始業式、給食開始
- 2日（火）専門委員会
- 5日（金）全校集会
- 8日（月）花の日（希望者）
- 13日（土）、14日（日）市新人体育大会
- 19日（金）体育祭前日準備
- 20日（土）体育祭
- 21日（日）体育祭予備日
- 22日（月）振替週休日
- 24日（水）弁当持参
- 25日（木）学校運営協議会、授業研究会
- 26日（金）テスト週間開始
- 27日（土）学力向上教室（希望者）
- 30日（火）専門委員会